

年度:2020年 LOM番号:0352

【褒賞申請書】

事業名称	「あかり絵」第14話『メッセージ～私たちの未来へ～』
カテゴリー	最優秀LOM地域社会向上プログラム

申請LOM	東北地区山形ブロック南陽青年会議所
LOMの人数	46名
理事長名	北野 淑人
担当者名	川合 信也
担当者携帯番号	090-756-7830 担当者Mail: shinyaka1015@gmail.com
事務局住所	山形県南陽市若狭郷屋605-2
事務局TEL	0238-43-6411 事務局FAX:0238-43-7848

本事業の参加者	会員数	46名
	関係者数	60名
	一般参加者数	約3,000名
事業実施に至る背景 400文字程度	<p>本年14年目を迎える「あかり絵」は南陽市の夏の風物詩として地域に広く浸透し、多くの市民に親しまれてきました。</p> <p>南陽青年会議所を代表する事業となった「あかり絵」は、事業規模の拡大や認知度の向上に伴い、開催を求められ、来場者の期待は益々大きな物になっています。</p> <p>諸先輩方より継承された「あかり絵」を通して、地域を活性化させ、来場者に気付きや感動を提供し、我々の運動をより広く発信する機会としなければなりません。</p>	
事業目的 400文字程度	<p>(対外)</p> <p>南陽市の未来のために、地域の魅力を引き出し、愛郷心を育むきっかけを作ることを目的とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来を生きる子供たちに向け、「あかり絵」を通じて人生のターニングポイントとなるような機会を提供することを目的とします。 <p>(対内)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者の期待に応えられる一貫性のある「あかり絵」を実施する ・南陽青年会議所の結束力を高める 	


SDG'sの該当項目	<p>(SDG'sの該当項目を記載)</p> <p>ゴール7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 東北電力で発電している電力のうち73%が火力発電によるものです。南陽市内の家庭であかり絵を点灯頂いている間に部屋の電気を消すことによって、クリーンではない火力発電による電力の消費を少しでも抑えます。</p> <p>ゴール16 平和と公正をすべてに人に あかり絵によって平和と癒しを多くの人や家族で共有することで子供たちの大切さを再認識し、子供に対する虐待、搾取、取引及びあらゆる形態の暴力及び拷問を撲滅します。</p>
------------	--

<p>事業概要</p> <p>400文字程度</p>	<p>地元の食材を活かした飲食ブースを設営します。コミュニケーションツール(紙アプリ)を利用し、創造力を養うデジタルアート体験。大切な人と写真を撮りたくなるようなフォトスポットを設営。子どもたちに楽しい原体験を提供するために、ボードゲームブースを開設します。地域の魅力を発信するためにアルカデイドンショーを開催。日中のあかり絵を盛上げるために、ステージを利用し地元バンドの演奏を披露。気球体験がより思い出深いものにするため、あかり絵文字でメッセージを表現します。幻想的なあかり絵を演出するために、子どもたちが描いたあかり絵巻きで会場に優しい灯を燈します。南陽J Cからのメッセージを発信するために、公開録音に出演します。来場者に感動と明日への活力を提供するために、アーティストライブを開催します。来場者が愛郷心を育み、人生のターニングポイントとなるような経験を提供するために、上空から南陽市を眺める係留飛行を行います。来場者に感謝や南陽J Cからのメッセージを伝えるために、クロージングにてスライドショーを流します。</p>
開催期間・タイムスケジュール	<p>2019年8月24日(土)</p> <p>15:00~20:30</p>
開催場所	南陽市中央花公園、南陽市民体育館
事業区分	継続事業
公益・共益区分	公益
事業総予算・収支	<p>予算総額: ¥3,462,000-</p> <p>決算総額: ¥3,415,642- 差額 ¥46,358-</p>

	<p>○予算総額内訳</p> <p>会場設営費：¥507,347-</p> <p>企画演出費：¥2,445,403-</p> <p>広報費：¥393,940-</p> <p>保険料：¥2,000-</p> <p>通信費：¥21,700-</p> <p>雑費：¥45,252-</p> <p>予備費：¥46,358-</p> <p>○支出内訳</p> <p>会場設営費：¥507,347-</p> <p>企画演出費：¥2,445,403-</p> <p>広報費：¥393,940-</p> <p>保険料：¥2,000-</p> <p>通信費：¥21,700-</p> <p>雑費：¥45,252-</p>								
<p>協力団体</p>	<table border="1"> <tr> <td>協力</td> <td>南陽市商工会青年部</td> </tr> <tr> <td>協力</td> <td>赤湯温泉料理飲食店組合</td> </tr> <tr> <td>協力</td> <td>南陽市内の幼稚園、保育園</td> </tr> <tr> <td>後援</td> <td>南陽市、南陽市教育委員会</td> </tr> </table>	協力	南陽市商工会青年部	協力	赤湯温泉料理飲食店組合	協力	南陽市内の幼稚園、保育園	後援	南陽市、南陽市教育委員会
協力	南陽市商工会青年部								
協力	赤湯温泉料理飲食店組合								
協力	南陽市内の幼稚園、保育園								
後援	南陽市、南陽市教育委員会								
<p>事業対象者</p>	<p>南陽市民、南陽市市民以外の来場者</p>								
<p>行動 (ACTION TAKEN) 400文字程度</p>	<p>○事業の調査</p> <p>継続事業として過去の事業の検証内容の精査</p> <p>○立案</p> <p>メンバーが幼い頃に体験した気球への搭乗が自分の価値観、街への思いを変えるものであったことから気球をメインとしたファンクションを構成しました。</p> <p>○会議の流れ</p> <p>各協力団体と会議をし、事業内容を構築しました。</p> <p>○実施活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報活動としてポスターの掲示依頼、協賛企業へのチラシ配布、フリーペーパーへの掲載、市報への掲載を行いました。 ・ピンに巻く絵を南陽市内の幼稚園、保育園の子供たちに依頼しました。 								

<p>結果 (RESULT)</p>	<p>地域の魅力を各ファンクションにて引き出し、南陽市民の来場者の愛郷心を育むきっかけを作ることが出来ました。来場者の期待に応えられる「あかり絵」を実施することが出来たと考えます。</p>

<p>地域社会への影響</p> <p>400文字程度</p>	<p>第14回目の継続事業となるあかり絵では地域住民の期待に応えることも必要となる事業となっています。開催にあたり商工会青年部の方々、地元高校生のボランティアで参加してくれた学生たち、出展していただいた皆様と協力して事業を行うことができ、約3000名の来場者を記録できました。南陽市では同規模の事業やイベントはなく地域における可能性を見出すことができるものとなっています。また、毎年の継続事業ということもあり市民にとって夏の風物詩として楽しんでもらうこともできました。</p>
<p>LOMへの影響</p> <p>400文字程度</p>	<p>(この事業がLOMに与えた影響を記入)</p> <p>この事業はLOM全体を実行委員会として組織し、事業を実行しています。各委員会が部会となり部会長を筆頭に1つの事業を全員で行っています。そのことによりメンバー間の結束も強くなることができるとともに大きな事業を成功させてことによる達成感ややりがいも感じることができました。</p>
<p>事業の長期的な影響</p> <p>400文字程度</p>	<p>(この事業が期待される長期的な影響を記入)</p> <p>継続事業として第14回目を迎えた本年、本事業はJCの手を離れ市民主導の事業へと転換すべく開催してきました。多くの関係者を巻き込んで事業を行うことにより、我々の事業の意図するところを共有してきました。来場者も年々増えており事業の知名度も計り知れないものとなっております。この事業が我々の手を離れ市民主導のものとなることへの一歩ではなく二歩、三歩となっています。</p>
<p>考察や推奨</p> <p>400文字程度</p>	<p>(検証を踏まえた次の行動を記入)</p> <p>「あかり絵」第14話『メッセージ～私たちの未来へ～』を実施するに当たり、テーマ、コンセプトを明確にし、そこに向かってメンバーが一丸となって取り組んで行く一貫性のある「あかり絵」を目指しました。</p> <p>未来を生きる子どもたちに人生のターニングポイントとなる様な体験や、非日常的な空間を演出し、来場者に癒し、喜び、活力を与え、愛郷心を育むきっかけとなるような機会を提供したいと考えました。</p>

	<p>当日は天候にも恵まれ、この1年間ずっと思い描いていた理想の「あかり絵」を実現することが出来ました。</p> <p>また、各部長を始めとするメンバーの皆様には、様々な面でご尽力を頂き、改めて南陽JCの個の能力の高さ、団結力に感動しました。心より感謝申し上げます。</p> <p>先人から受け継がれた故郷への尊い思いが、あかり絵第14話を体験した誰に繋がり、この「まち」のために、大好きな「ひと」のために己を突き動かす原動力となればと考えます。このあかり絵第14話は、間違いなく私の人生のターニングポイントとなりました。</p>
<p>改善点</p>	<p>(改善点があれば記入)</p> <p>設営中にケガ人を出し、入院をさせてしまい大変申し訳なかった。また、メンバーや三和さん、リコーさんに心配をかけてしまいました。</p> <p>設営に関して安全性の配慮が足りなかった。高所での作業は、複数名で細心の注意を払うべきでした。</p> <p>紙アクアリウム体験を周知するための看板や宣伝が不足していました。</p> <p>開演直後、紙アクアリウムへの呼び込みが足りず認知がされていませんでした。</p> <p>お借りした机にクーピーや色鉛筆の跡が残り、片づけが大変でした。</p>
<p>JCI活動計画の推進</p> <p>JCI VISION活動計画の推進</p> <p>JCI MISSION活動計画の推進</p>	<p>(事業を通じて、行ったJCIに関する推進活動を記入)</p> <p>積極的な変革の創造</p> <p>青年経済人であるメンバー含め若者が積極的に行動し、地域をよりよい社会にするためにアイデアを出し合い事業を構築したことにより、地域社会への関心を高めるとともに、機会を提供しました。</p>
<p>添付資料</p> <p>PDF資料2MB、5ページ以内</p>	<p>(事業風景写真、新聞記事、参加者や協力者から寄せられた感想文 など)</p> 



(AWARDS TOHOKU 2020 申請概要)

まちづくり委員会 委員長 高橋 篤史

人生のターニングポイントになる機会を

「あかり絵」第14話 『メッセージ～私たちの未来へ～』

一般社団法人南陽青年会議所は2019年8月24日土曜日に「あかり絵第14話」を南陽市中央花公園、南陽市民体育館にて行いました。詳細の内容につきましては、下記内容をご覧ください。

この「あかり絵第14話」はく未来を生きる子供たちに向け、「あかり絵」を通じて人生のターニングポイントとなるような機会を提供するを目的として開催されました。く子どもたちに人生のターニングポイントとなる様な体験や、非日常的な空間を演出し、来場者に癒し、喜び、活力を与え、愛郷心を育むきっかけとなるような機会を提供したという結果、目的を達成する事ができました。

<p><u>あかり絵とは？</u></p>	<p>写真 1</p> 
<p>詳細な事業内容 期日:2019年8月24日 会場:南陽中央花公園、南陽市民体育館 (事業内容) 南陽市の未来のために地域の魅力を引き出し、愛郷心を育むきっかけする。子供たちに向け人生のターニングポイントとなる機会を提供します。 ①地元の飲食ブース②紙アクアリウム体験 ③フオトスポット④ボードゲームブース ⑤アルカディオンショー(地元のヒーローショー) ⑥あかり音(地元のバンドショー) ⑦あかり絵巻き⑧ラジオ公開収録 ⑨アーティストライブ⑩気球体験 ⑪クロージングムービー上映</p>	<p>写真 2</p> 
	<p>写真 3</p> 